

セミナーやアンケートでいただいたご質問に、以下回答いたします

Q&A

#	分類	質問	回答
1	応募資格	グループ応募は可能ですか？	グループでの応募は可能です。
2	応募資格	海外在住者の応募は可能ですか？また、ケニア法人として応募できますか？	個人としての応募は可能です。法人として応募する場合、原則日本法人が対象です。現地法人を活用した提案は可能ですが、本選は大阪での対面参加が条件となります。
3	応募資格	現地インフラの都合で事業実施が不確定でも応募できますか？	はい、応募は可能です。「ネクストアクション」欄に検証の必要性をご記入ください。
4	応募資格	財務計画などが未整備でも応募は可能ですか？	はい、企画に一定のレベルが求められますが、学生などの応募も支援対象です。
5	資料提出	提案製品・技術・サービスの革新性及び競合社と比較した際の優位性について、応募書類の内容に加えてメール本文に記載してもよいか？	応募書類内でご記載いただければ問題ありません。メール本文での記載対応はいたしかねます。
6	資料提出	参考資料として機密性の高い資料提出は可能ですか？	応募資料はJICA及びデロイトの審査関係者のみに共有され、外部に公開されることはありません。添付いただいて問題ありません。
7	資料提出	リソース調達計画やリスク対策は、仮の内容でもよいですか？	はい、仮の内容でも構いません。導入時期や資金調達計画は整理の過程が重要です。リスクについても対応策を含めてご記載ください。
8	資料提出	PDF形式のパワーポイント資料を提出してもよいですか？	はい、PDF形式であれば資料の提出も可能です。
9	資料提出	参考資料のファイルサイズ制限はありますか？参考資料の分量に制限はありますか？	制限はありませんが、10MBを超える場合は分割送付にご協力ください。
10	支援内容	行政の許認可取得などのサポートはしてもらえますか？	基本的にはプランの精緻化支援などが中心で、行政手続きに関しては側面的な支援となります。
11	支援内容	仮説検証に関して資金的サポートはありますか？上限はいくらですか？	基本的に金銭的サポートの予定はありませんが、協賛企業の協力により資金を含む支援が得られる場合もあります。
12	支援内容	スタディツアーやアクセラレーションは全員参加できますか？	アクセラレーションには複数名参加可能ですが、スタディツアーは原則1名の参加を想定しています。ただし、旅費を自己負担される場合には追加参加を検討致します。
13	その他	仮説検証やスタディツアーなどの副賞サポートは、どこが担当しますか？	主に事務局（デロイト）が担当し、必要に応じてJICA現地事務所と連携します。
14	その他	2025年8月3日の本選に進んだ場合、会場までの交通費は支給されますか？	はい、JICAの規定に則って、日本国内からの往復交通費（最大2名分）は支給されます。